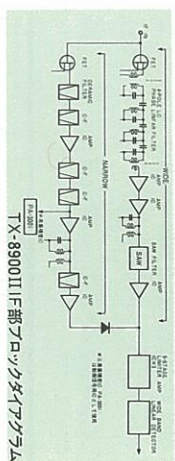
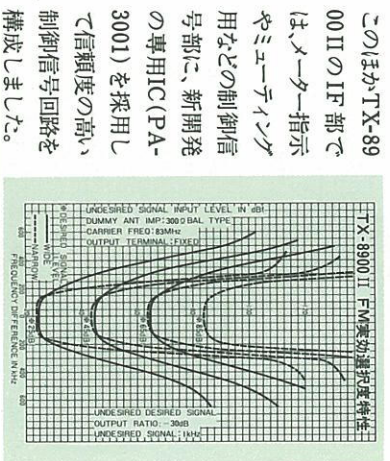
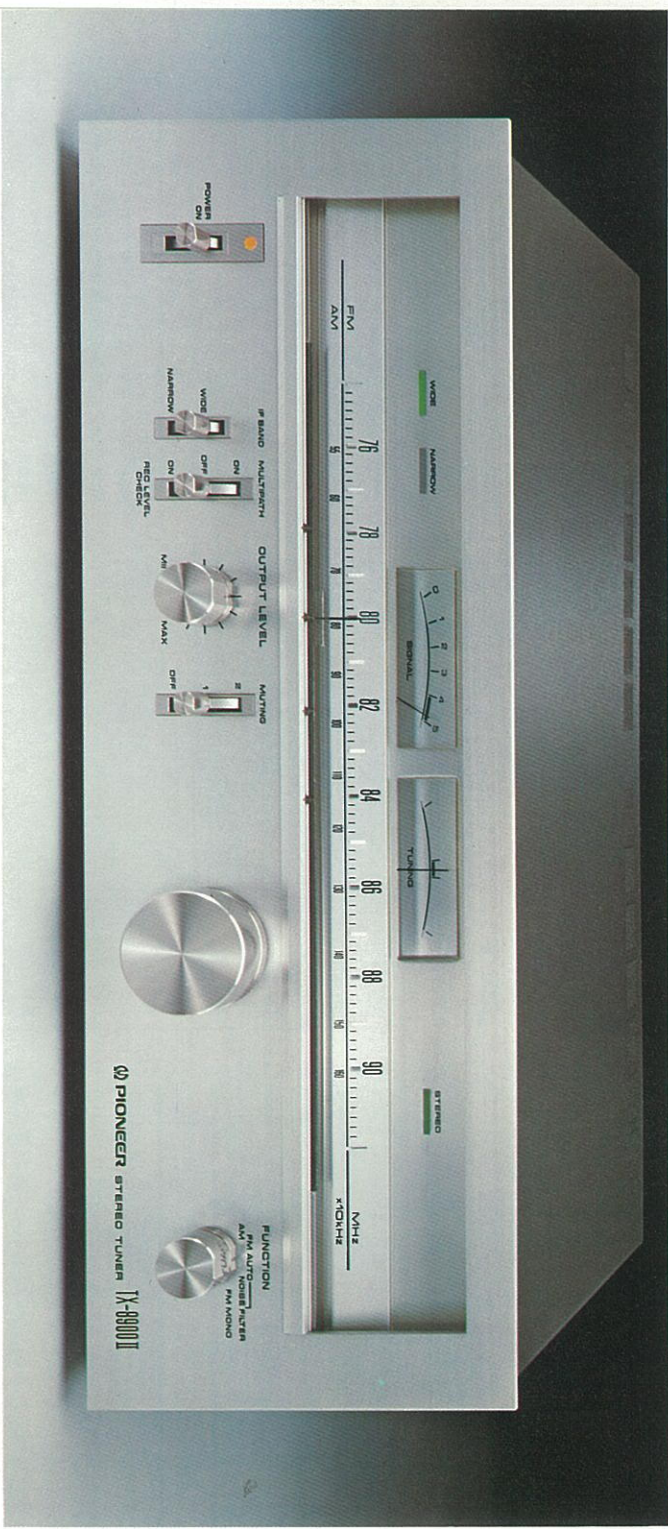


WIDE/NARROW IFバンド切換式
AM/FMステレオチューナー
TX-8900II
¥65,800

新開発専用ICやSAWフィルターの採用、パイロット信号オートキャンセル、実効選択度2段切換え。低ひずみ率、高SN比、広帯域再生を実現。付属機構も充実。



TX-8900IIは、受信性能の向上とともに、低ひずみ率、高SN比、広帯域再生など音質の向上を重視した設計です。このため新開発のパイオニア専用ICを要所に採用。パイロット信号オートキャンセルなどすべり回路を実現するほか、新開発のSAWフィルターによる位相ひずみの低減や、選択度2段切換えなどで音質を追求。ウルトラVX成分を出力に다す切換えスイッチや、RECLIPレベルチェックスイッチも装備しています。

SN比50dB時のステレオ感度35μV。そして位相特性を改善した5連バシコンのFMフロントエンド。

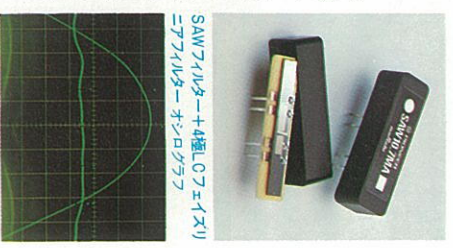
FMフロントエンドは、5連バシコンと雑音指数の低いデュアルゲートMOS型FET3個による、RF

2段増幅回路。これにより高感度と高い妨害排除能力をもちます。しかも音質重視の立場から、フロントエンドの位相ひずみに着目。厳密な調整により、フロントエンドの段間カップリングを改善し、位相特性の向上をはかりました。

選択度WIDE/NARROW2段切換えのIF部は、ともに超広帯域直線検波器を採用。そしてワイドバンドは新開発のSAWフィルターで位相特性を向上しひずみを低減。

TX-8900IIのIF部は、選択度ワイド/ナローの2段切換えを採用。ナローバンドは厳選した2素子セラミックフィルター5個で選択度を高め、実効選択度85dBの狭帯域。しかも±6MHzの広帯域を

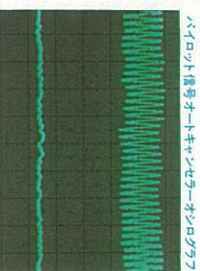
もつきわめて直線性のよい超広帯域直線検波器を使用。ひずみ率、SN比など音質面も大きく向上しています。一方ワイドバンドもこの超広帯域直線検波器を使用するとともに、さらに徹底した低ひずみを得るため、4極フェイズリニアフィルターと新開発のSAW表面弾性波フィルターを組合せました。この結果ワイドバンドでは、ステレオ時でSN比77dB、ひずみ率0.07%(1kHz)のすべり性能です。



19kHzパイロット信号オートキャンセル回路内蔵の新開発PLL・IC採用。広帯域再生を実現するMPX部。

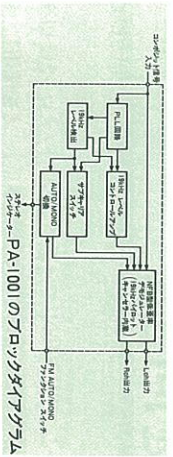
FMステレオ放送には、左右チャンネル分離用に19kHzのパイロット信号が含まれています。この信号が再生音に混入しないようローパスフィルターでカットするのが一般的ですが、フィルターの使用はどうしても再生音に影響をあたえやすく、高域を低下させます。

TX-8900IIでは広帯域再生を実現するため19kHzカットのフィルターを使わず、新開発のMPX・PLL用IC(PA-1001)によるパイロット信号オー



パイロット信号オートキャンセル回路の出力。パイロット信号の除去を監視。上下チャンネル間断を防止。パイロット信号の除去を監視。上下チャンネル間断を防止。

トキヤンセル回路を採用。パイロット信号は自動的に打ち消されますからフルターの影響による高域低下がなく、伸びのある再生音が得られます。



オーディオ用アンプとミュージング回路は、新開発の専用IC (PA-1002) で構成しています。オーディオ用アンプは低雑音で、差動増幅やチャレンジャース回路をNF動作とすることにより、高いSN比と低ひずみ率を確保。局間雑音やスイッチ切換え時の雑音を低減するミュージング回路は、IC内の応答のはやい電子スイッチングにより、従来ポツ音の除去に使われていた、カットオフ周波数10kHzのローカットフィルターを、TX-8900IIでは8Hzにひき下げ低域特性を伸ばしています。また、ミュージングレベルは2段切換えができます。

さらに電源部にも負荷電流300mA、リップル圧縮率80dB以上の新開発専用IC (PA-2002) を採用しSN比の向上をはかるとともに、IC内に過電流、過電圧に対する保護回路を内蔵した信頼性の高い電源部を構成しています。

音を聴きながら正しいアンテナ方向が探せるマルチパス切換えスイッチ。

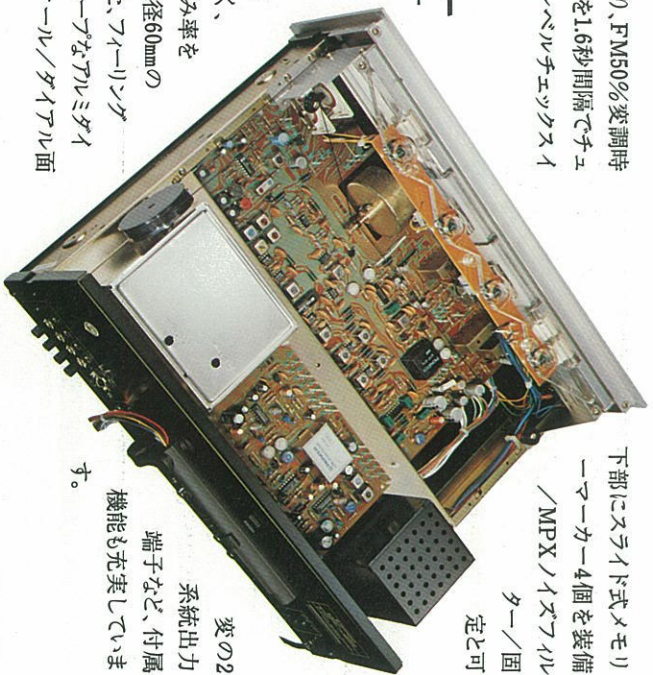
TX-8900IIは、マルチパス成分をチューナー出力に送り出す切換えスイッチをもっています。これによりオシロスコープなしでも、スピーカーからの音を聴きながらマルチパス成分の少ないアンテナ方向を探すことが可能。もちろんオシロスコープ用のマルチパス端子も別に用意してあります。

FMチューンに威力を発揮するRECLレベルチューンスイッチ。

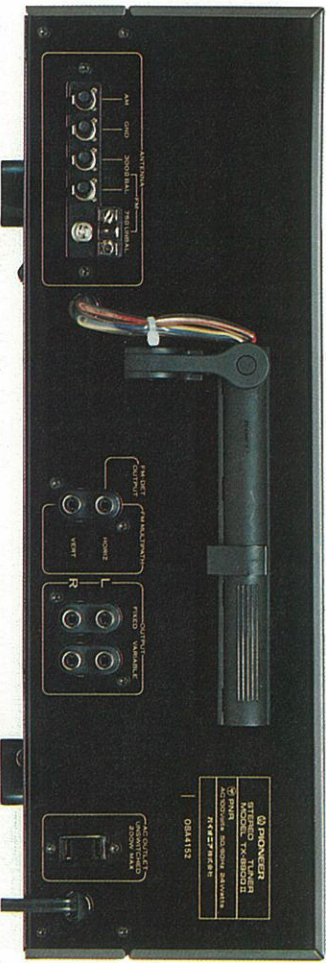
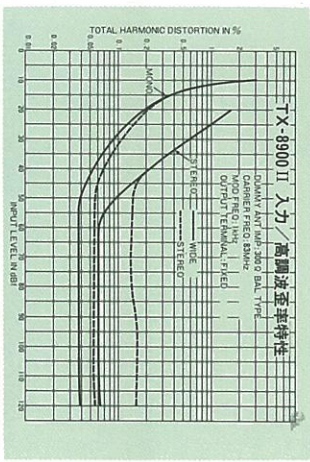
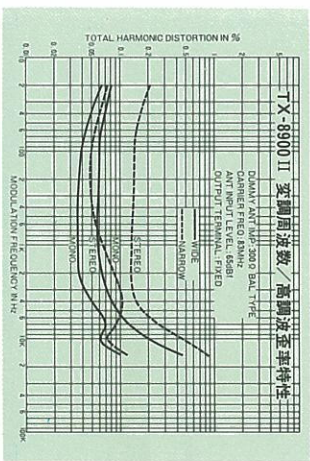
ICで構成した高安定回路により、FM50%変調時と同一レベルの440Hz信号音を1.6秒間隔でチューナー出力に送り出すRECLレベルチューンスイッチを装備しています。

音のよいAMセクション、ライニングのよいチューニングメカ。そして付属機能も充実しています。

3連バリコンと高集積度ICのAMセクションは選択度が高く、また低域の周波数特性やひずみ率を改善した音質重視の設計/直径60mmの大型ライノホールを使用した、ライニングのよいチューニング機構/シヤープなアルミダイヤカットのダイヤル目盛板スケール/ダイヤル面



下部にスライト式メモリーカード4個を装備/MPXノイズフィルター/固定可変の2系統出力端子など、付属機能も充実しています。



TX-8900IIの規格

(FM部)	回路方式	MOS FET RF2段5連バリコン、IF BAND切換付、超広帯域検波器
		パイロット信号オートキャンセルセラ内蔵PLL+ダブリングバンス、NFB方式 MPX
S/N50dB感度	モノ	2.8μV、新HF14.0dB
実用感度	ステレオ	35μV、新HF36.1dBf
S/N	モノ	77dB、新HF9.8dBf
	ステレオ	82dB
	ステレオ	77dB
高調波歪率	モノ	0.05%(100Hz)、0.07%(100Hz)、0.05%(1kHz)、0.07%(1kHz)、0.07%(10kHz)、0.1%(10kHz)
	ステレオ	0.12%(15kHz)、0.25%(100Hz)、0.1%(100Hz)、0.07%(1kHz)、0.2%(10kHz)、0.5%(15kHz)
キャリアチエック		2.0dB
実効歪率		35dB (400kHz)、85dB (400kHz)、65dB (300kHz)
ステレオセレクション		50dB
周波数特性		50Hz~15kHz ±0.2dB
		20Hz~15kHz ±0.2dB
イメーシ妨害比		120dB
IF妨害比		115dB
スプリング妨害比		100dB
AM抑圧比		55dB
サテライト比		77dB
ミュージング動作レベル		5μV (1.9, 2dBf)、28μV (34.1dBf)
アンテナ		3000 平衡型、75Ω 不平衡型
(AM部)	回路方式	同調型RF1段3連バリコン
	実効歪率	300μV/m
	外部アンテナ	15μV
	選択度	30dB
	S/N	55dB
	イメーシ妨害比	70dB
	IF妨害比	65dB
(出力部)	レベル/出力インピーダンス	FM (100%変調) 9.4μV
		FIXED 650mV/4.2kΩ
		VARIABLE、50mV~1.3V/3.6kΩ
		FIXED 200mV/4.2kΩ
		VARIABLE、15mV~400mV/3.6kΩ
(使用半導体)	FET	5
	IC	15
	トランジスタ	12
	ダイオード他	21
	(電源部、その他)	
	電源電圧	100V、50/60Hz
	消費電力(電気用品取締法)	24W
	ACアクトレット	(電源スイッチ非運動)
	外形寸法	420(W)×150(H)×392(D)mm
	重量	9.4kg

JAT-1 FM専用アンテナ ¥4,000
 FMの音質を大切にしたい、中・強電界用FM専用アンテナです。位相差給電方式による優れた指向特性、小型で軽量の、取付場所を選ばない素子アンテナです。●75Ω、300Ω共用。